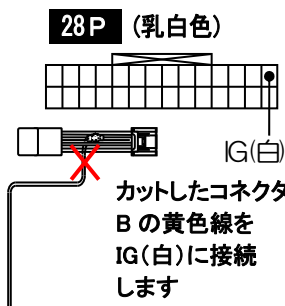


メーカー	トヨタ	車体型式	ZVW52
車種	プリウス PHV	年式	R1.5~R2.6
専用ハーネス	T-202		

- 車検証の乗車定員が5名乗りの車両の場合、コネクタc(7pin)カプラの配線加工が必要となります。
 - 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SF が別途必要です。
- 【 エンジンスターター使用上の注意 】**
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジン始動時にストップランプが点灯します。
 - その他使用制限
 - 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります
 - A-18SF (ハザード制御) を取り付ける場合、A-18SF の常時電源 (赤線) はオーディオの常時電源線に接続しないでください

【11.6 インチ純正ナビ装着車】



11.6 インチ純正ナビ裏側に接続されているコネクタ

接続先 2
(オーディオ裏 オプションコネクタ)
コネクタB (5ピン) を接続します。
※加工が必要となる場合があります

コネクタA (10ピン) を接続します。

接続先 1
(オーディオ裏)

オーディオの電源コネクタへ接続

- ・11.6 インチ純正ナビ装着車の場合、オプションコネクタが無い為、上図の位置に接続します。(加工接続が必要となります)
- ・ナビレス車の場合、オプションコネクタ (5Pin) への接続となります
なお、オプションコネクタは車両機器に接続されていないため、エンジンスターター取付時、製品のコネクタ B メス側のカプラは接続が無い状態となります

接続先 4
コネクタD (10ピン) を接続します。
(プッシュスタートスイッチ)

本機でドアロック/アンロック操作を使用する場合の接続先
グローブBOX裏
J/B 及びメインボデーECU

30P (乳白色)
メインボデーECU最上端

接続先 3
(フットブレーキスイッチ)
コネクタC (7Pin) を次ページの加工方法により接続します。

接続先 5
(ANT)
コネクタE (5Pin 及び 3Pin) を接続します。
※詳細は次ページ ANT 接続要領をご確認ください

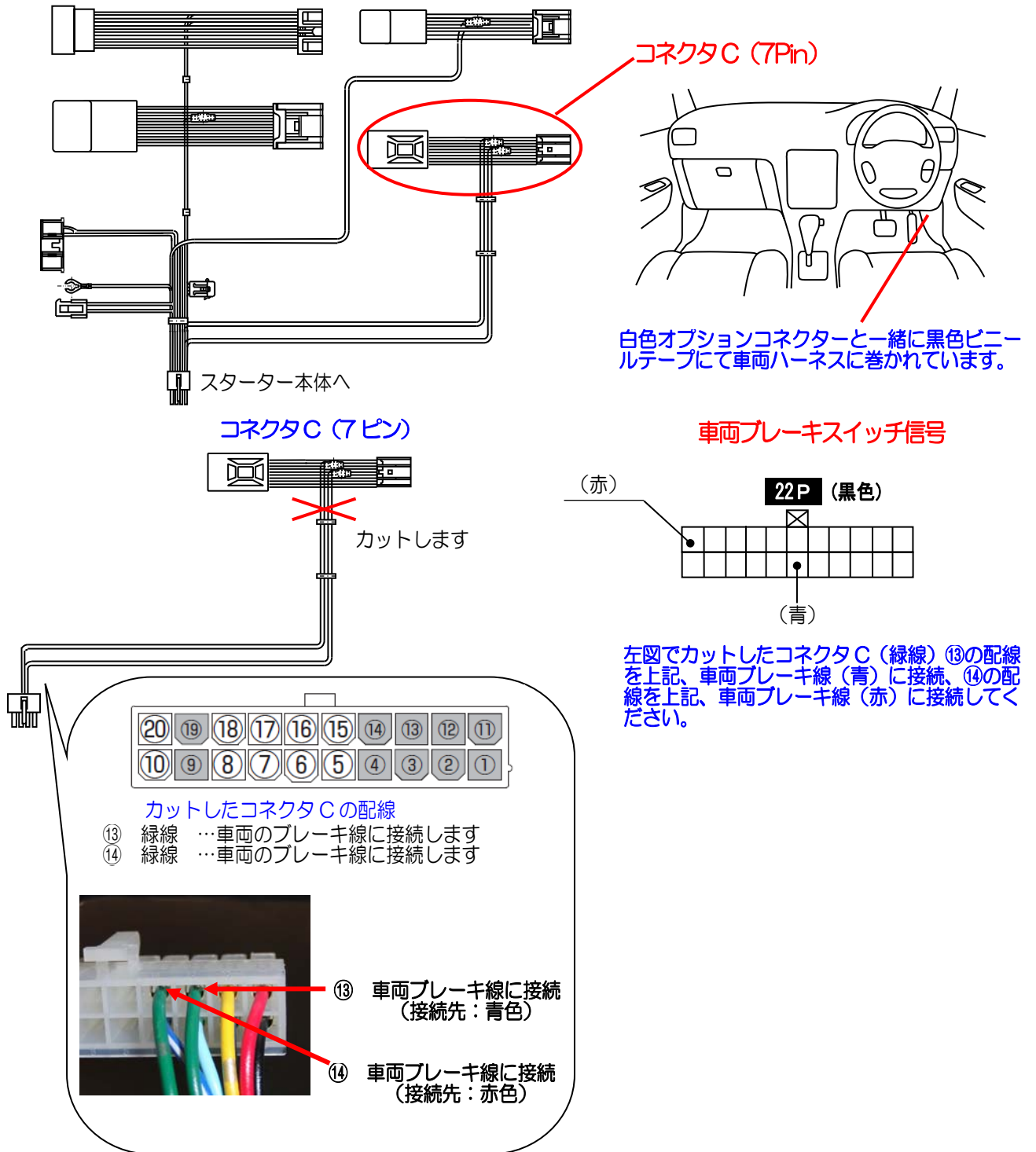
運転席 ドア(青)
アンロック (緑)
ロック (紫)
コンライト線接続先

メーカー	トヨタ	車体型式	ZVW52
車種	プリウス PHV	年式	R1.5~R2.6
専用ハーネス	T-202		

●コネクタ C (7Pin)カブラの配線加工が必要となります

コネクタ C (7ピン) の加工方法

※必ず下記の通り接続してください。正しく接続ができていない場合、Pポジション検出ができません



ANT 接続要領

- ① コンソールパネルASSYを外す
- ② ANTに専用ハーネスから出ている、3Pメス、5Pオスをそれぞれ接続させる
※5Pオスコネクタを接続させる際には、車両メス3Pコネクタを軽く挿入し「カッチ」とロックの音がする事を確認ください、無理に挿入した場合、5Pオスコネクタ端子が折れる場合があります。

5P オス ロック部 (専用ハーネス側)
3P メス ロック部



※上記形状を確認してコネクタ挿入願います

② ANT接続

①

(車体側ハーネス)



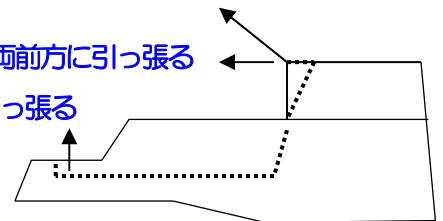
ANT (茶色)

※ANTに接続後のハーネスはできるだけANTから離して配線してください。また、ジャンクション本体もできるだけANTから離し、設置してください。ANT感度に影響が出る場合があります

B: 外れたアッパーを上引き上げる

A: アッパーを車両前方に引っ張る

C: ロアを上方に引っ張る



アームレストBOXあり

ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。
→純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両に近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もあります。スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)
→ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒビビッ ヒビビッ ヒビビッ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP（パーキング）になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押しIG ONにします。
→プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります
→ジャンクションユニットの確認音「ヒビビッ ヒビビッ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。
→ジャンクションユニットから「ピロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。
→エンジン始動できない原因となります

